学会からのオーソライズあるいは話し合い方法の具体化の提示

- 地震発生予測
 - コミュニティで次期研究計画の策定中(11月まで)であり、HPCを活用した予測システムが、中核的役割を果たす方向で議論が進んでいる
 - 関係大学、独法、地理院・気象庁等で構成
- 強震動、津波伝播、地盤震動、避難予測等:
 - 年内・年度内にワークショップが計画されており、そこでロードマップに ついて議論する予定
 - 東大地震研共同利用研究(堀教授@地震研を中心に、地盤震動評価等を行う複数の大学(工学系)、インプットとなる発生予測・強震動・津波計算の大学・独法(理学系)など)
- 固体地球科学一般
 - 具体化は未定(ES1コンソーシアムメンバー活用の可能性)
 - コア対流、マントル対流、etc.
- 地球惑星科学連合大会でのセッション提案
 - 気象と合同?